

さといも疫病対策情報（重要）

平成30年7月5日

北諸県地区営農振興協議会園芸部会

県内（ほかの産地）でさといも疫病の発生が確認されています。

台風7号が通過しましたが、強風の後には株が傷つき、疫病に感染しやすくなりますので、台風通過後のジーファイン水和剤散布を忘れずに実施しましょう。

ジーファイン水和剤は、発生抑制効果が十分に期待できる薬剤ですので、前回散布後2週間以上経過している場合は、至急、ジーファイン水和剤の散布をお願いします。

また、さといもも子芋肥大期となり、降雨による肥料の流亡も懸念されますので、計画的に追肥を行ってください（1回あたり窒素成分3～4kg）。

<さといも疫病の病斑>



(葉の表)



(葉の裏)



(拡大した病斑)

- 日射が強く、温度が高い時間に散布すると、薬害が発生することがありますので、ご注意ください。
- 薬剤を散布する前に、ボトル等裏面ラベルの内容を確認しましょう。
- 農薬散布について不明な点がありましたら、北諸県農業改良普及センターにお問い合わせください。

疑わしい株を見つけたら、北諸県農業改良普及センター(0986-38-1554)、都城市(0986-23-2425)、三股町(0986-52-1111)、JA 都城(0986-38-6691)のいずれかへご連絡ください